

⚠ 保護帽点検 20のチェックポイント

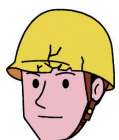
使用前の点検

- 「労・検」ラベルを確かめて、作業に合った区分の保護帽を使用してください。
- 「保護帽点検 20のチェックポイント」で点検し、少しでも異常が認められる保護帽は、使用しないでください。
- 部品類に異常が認められた場合は、ただちに交換してください。（修繕をしないでください。）

このような保護帽は使用しないで下さい。



帽体 (FRP製帽体/ABS、PC、PE等の熱可塑性樹脂製帽体)



① 縁に欠損または亀裂があるもの



② 衝撃の跡が認められるもの



③ すりきずが多いもの



④ 汚れが著しいもの



⑤ メーカーがあげた以外の穴があいているもの



⑥ ガラス繊維が浮き出しているもの (FRP製)



⑦ 着装体取付部に亀裂があるもの



⑧ 著しい変色が認められるもの



⑨ 帽体と着装体の取付部に破損・滅失等があるもの



⑩ 変形しているもの

※一度でも衝撃を受けたものや、改造されたものは、外観に異常がなくても性能が低下していますので、使用しないで下さい。

このような場合、部品を交換して下さい。



着装体・アゴひも



⑪ 使用者が改造したものの



⑫ 環ひもが伸びたり著しく汚れているもの



⑬ 縫い目がほつれているもの



⑭ ヘッドバンドが損傷しているもの



⑮ 汗、油等によって著しく汚れているもの



⑯ アゴひもが損傷したり著しく汚れているもの



⑰ ハンモックが損傷しているもの



衝撃吸収ライナー

● 衝撃吸収ライナー



⑱ 熱、溶剤等によって変形しているもの



⑲ 著しく汚れているもの



⑳ きず、割れが著しいもの

※イラストは異常な状態を分かりやすくするために誇張して表現してあります。